



立ち読み版

PRESENTED BY  
ほろとろ

# FAIRY TALES

フェアリーテールズ

アソリアルコミックス

# FAIRY TALES

フェアリーテールズ

## CONTENTS

- 
- 1** 恋姫花 ～こいひめばな～ 005
  - 2** シッポのご主人さまっ 027
  - 3** 不敗部隊伝説 045
  - 4** 見習いシスター チリカ 067
  - 5** お兄様の仇です! 087
  - 6** 霧の館の男子 109
  - 7** 見てはいけない 127
  - 8** 増殖襲来 145
  - 9** はみ射精し劇場 ..... 065,107
  - 10** あとがき ..... 161





私…本気です！

一日だって  
忘れたことはありません……

セリナ姫え！



兄さま…

憶えてますか？  
子供の時ここで  
交わした約束を

大人になったら  
兄さまの  
お嫁さんになるって



『恋姫花～こいひめばな～』より

# 恋姫花

〜こぼれめばなり

もう許して下さい……

もう……

お城に帰して……

ア

ア

ア

ア

にゅる

うん……

私はただこのお花を摘みにきただけなんです

ほ……本当です……

ならん！  
我、森の大神の  
神域を侵した罪は重い

あ……

にゅる

ああッ

ゲテゲテゲテ

たつぷりとその身体で償ってもらうぞ

ぐいっ

はっ





正攻法では敵わぬが  
その核をさらした瞬間  
一撃で射抜いてやる!

姫…それまで  
どうがご辛抱を……  
どうが……



何が神だ!  
人を喰らうだけの  
低俗なモンスターが!

姫に手をかけるなど  
不埒千万!



くそっ……

早く核をさらせ!

化け物め!



俺などに構っていても  
なりません!

姫にはもつと身分の高い  
ふさわしい相手がいるはずですよ!



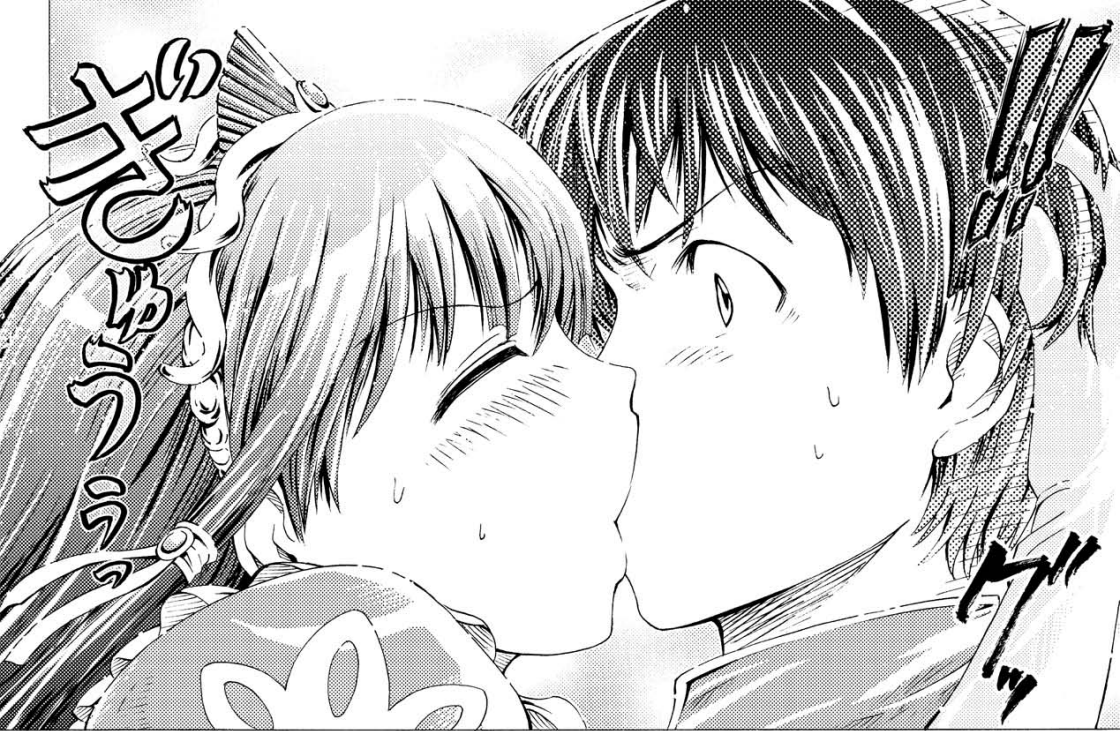
セリナ姫……

姫…我々はもう  
子供ではないのです



俺はただの平民兵士  
姫は王族の御令嬢……

血の繋がりもないのに  
「兄」と呼ぶことも  
こうやって遭うことすらも  
許されません……



悪ふざげにも程があります！ 姫！



姫！…いつたいなにを!!

あ……



くちゅきゅ

きゅきゅ

!!!



私はもう子供じゃありません…

兄さま…



私…知っています  
私はお母様が外でつくった子  
下賤な奴隷の子だって…

お父様たちは隠していますが  
知らない人なんていません…  
お城に私の居場所なんてないんです…

あなたを想う  
ひとりの女です



セリナ姫……

ああ……  
ダメです……

あ

ピロ

ピロ

ピロ

ギギ

ギギ

ゴム

ニ

そ……そ……はあ……あつ

ハア

う……  
うそ……こんな……

あ……

ケラケラ

アッ

アッ

ヒキ

フキ

グ  
グ  
グ



いやあ……  
そんな……  
どうして……？

身体が……  
身体が熱いです……

ゲテテ  
そろそろ効いてきたな……



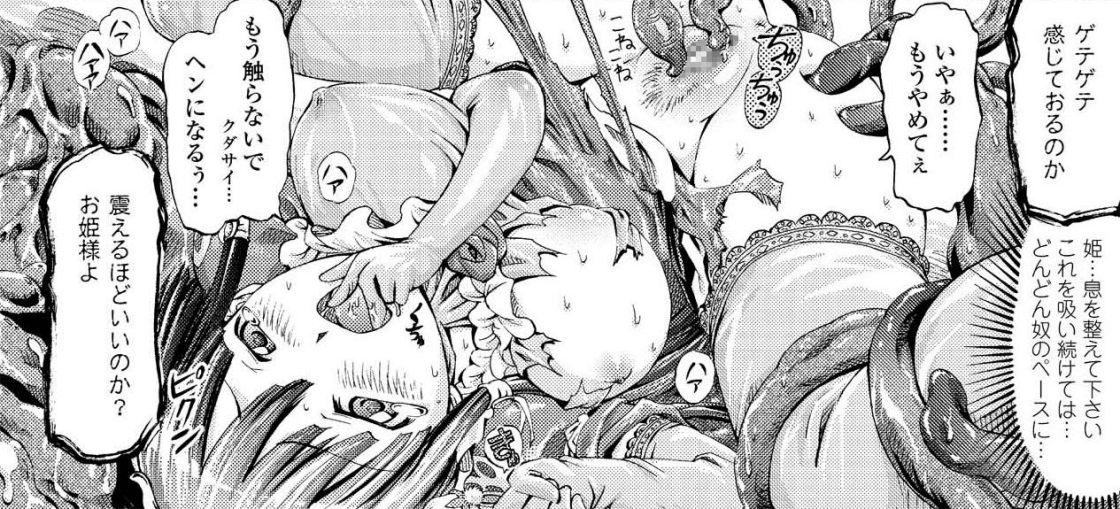
もうすっかり  
ぐしょ濡れだなあ

やめて……  
見ないで下さい……



もっと吸え……  
もっと良くなるぞ

催淫気？



ゲテゲテ  
感じておるのか

いやあ……  
もうやめてえ

もう触らないで  
クダサイ……  
ヘンになるう……

震えるほどいいのか？  
お姫様よ

姫：息を整えて下さい  
これを吸い続けては……  
どんだん奴のペースに……



ボクは  
薬の調合師

毎日色んな薬を  
扱っています

近頃の  
あぶないよ

友達は  
ペットのシツポ  
だけです…

シツポ  
(サインチールトカゲ)

ところがあつた日  
ちよつと手元が  
狂っちゃつて…

た…

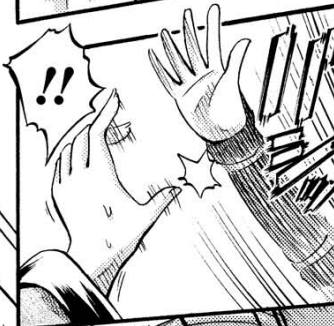
もう

大変なことに…

もう…

シツポの  
主人さま







…って  
一応ボク  
飼い主なのに…

は…はい…



フン…

しょうがないわね…



キツッ…  
シッポってこんな  
性格だったのか…

べ…別に愛な目的はないよ  
ただ身体を触ってどうして  
シッポがこうなったのか  
原因を探りたいんだ…

調合師としてさ



うわ…  
グチャグチャだ…  
やっぱり薬からじゃ  
わからないな…



尻尾…

モウツツ

あっ



でもトカゲが  
人間に変わる薬なんて  
開発できたら  
国王賞ものだよ…

しかも  
衣装まで…

トカゲっ娘戦士  
って感じかな…

だ…大丈夫？

オド…



な…  
なんでもないわよ！

無用な

い…嫌だったら  
言っ…てね…

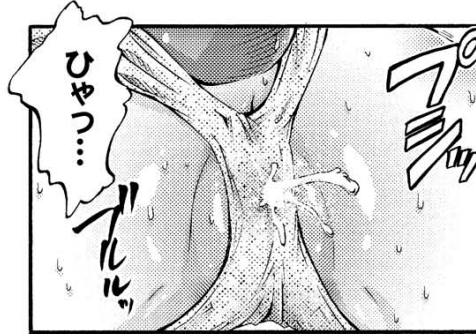


リザードマンのまじ  
すく柔らかくて  
プリプリしてる…



んああっ

ぶあっ



ひゃっ…

フ  
フ  
フ

んん〜

ひゃっ…あっ



わっ…

やあっ

しほろ



い…いつまで  
触ってんのよ!  
バカ主人〜!

あわわ

ご…  
ごめんなさい!  
えっ…えっと  
拭くものは…



え?

だめ…  
ば…罰よ…

ちよちよちよ…  
直接 紙めとりなさい…

え…??

かあ



なによ! 嫌なの??  
こうなったのも  
アンタのせいなのにい!



エッチなことダメって  
言ったクセに…

何かヘンな  
スイッチ入った?

く…口答え  
するなっ!  
かわいいペットを  
こんな目に遭わせといてっ

うわ…濡れて  
テラテラしてる…  
これって発情?

触りすぎたからかな…  
尻尾にそんな性質が  
あったなんて…

じつくり  
見るなあ

くはあ

すこへ  
柔らかい…



ひっ  
ぶにあっ



ひくを  
…ゆ…

ちゅぷ

でも…  
舐めても舐めても  
どんどん溢れて…



ハア

そんなエッチな  
舐め方… あつ

ちゅぷ  
ちゅぷ  
ちゅぷ

あつ  
や…

い…いけない…  
ボクまでヘンな  
気持ちに…



ハア

挿れて…いいよ?

指い…



ば…バカ

誰が動かして  
いいって…

あつ

クリちゃん…

コラ…

2本も…

あつ…  
やつ…

はっ

ひっ  
うあ

んああつ



か…  
カワイイ…

挿れて…ほしいの?



ちゅぷ



ね〜  
おじさん

私い歩くの  
疲れちゃった  
どつかふたりに  
なれる場所で  
ゆっくり話そーよオ

わっ  
♡



そ…  
そ…  
じゃあ  
とつておきの  
場所があるよ

やったあ

フツ…  
ちよろいね



おとり捜査  
大成功！

バカな男ね  
私が犯罪捜査官とも  
知らないで

見ではいけない

独断専行は  
慎めよ？

その私の勤が  
間違ってるわけ  
ないじゃない！

こいつが  
連続レイプ犯よ！

署長ったら  
余計なお世話よ  
私は銃の携帯も  
許されたエリート中  
のエリート

ハハハ...



見てなさい！



こんな奴ソッコー  
現行犯で捕まえてやるわ！

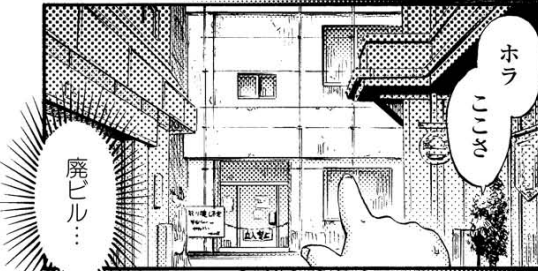


拳銃

特殊警棒

手錠

ホラ  
ここに



廃ビル...

こんな街中で...

まっ唇間っから...







不甲斐ない同僚と組んだって  
足を引っ張られるだけ

私ひとりで十分よ!

こちらで  
いいかな



え、  
なんか怪し〜

怪しくなんかないよ  
ボクの穴場なんだ

魂胆みえみえ  
だっつーの!



なんでこんな奴が  
捕まらないでこのうのと  
生活してるワケ?

暗いよ〜

ハハ…  
すぐ慣れるよ…

…つたく



この  
悪魔の眼  
のね…

なにっ!?

か…  
身体が動かない!?

ゲフフ…



!!

ビデオ  
カメラ!?



ちよつと…  
何よそれ…

露骨すぎ…

あ…  
これ?  
ちよつと…  
契約上さ

ニイ

週一回新しい女に中出し  
その一部始終をカメラに収める事

この契約で  
手に入れたんだ♡

フフ…

「隠してるの  
出して」

ええ!?

カワイイ顔に似合わない  
物騒なモノ持つてるね

「ハイ  
四つん這い」

あっ  
ど

身体が  
勝手に動く…

さあて  
ハイ

コイツの眼を…

見た途端…

ははっ 君はボクを捕まえにきたんだろ?

ひっ…

は…  
バシッ!

いかにもボクを  
見下した態度でさ

だけでもう君の身体は  
ボクの意のままだ

この悪魔の眼には  
逆らえないよ?

さあ

一緒に楽しもうか



や…やめてっ

な…中に  
めし込んで…

ギキ  
グシ

グイッ  
グイッ  
グイッ

イタイ!  
痛いっ



ひっ

ヒイイ

グイッ  
グイッ  
グイッ

カッ



「フフ…君は  
痛みと屈辱に  
快感をおぼえる  
マツちゃんだ」

だんだん  
良くなってくるよ



ホラホラ  
この濡れ方はどうだい

え!?

感じてる??  
そ…そんな…

フ



な…何を  
バカな…

まだ



う…うそ

あっ

ええっ!?

そんなワケ…



ぐしゅ

あっ

ええっ!?

さあ  
次のお楽しみだ

ボロ

ハアハア

「そのカワイイ手と口で  
イかせてよ」

だ…誰がこんな  
汚いものを…

し…  
死んでもイヤよ!

い…

あーん

嫌なのに…

グフフ…  
いいよ♥  
カワイイよ♥

いや…

撮るな…

こんなの私じゃない…  
撮るな!

「フフ…ボクの子…ボ汁は  
甘露の媚薬だよ♥」

味わうたびに  
興奮してくるさ

こんなのいや…

うそ!?

ぢゅる…

急に  
甘くなった…

ぢゅる

ぢゅるるる…

ちゅる  
ちゅる

びん

イヤ…

おっ  
積極的♥

興奮してるんだね  
っ…

違う!

私の意思  
じゃない

操られてるだけだ!

嫌なのに…

身体の奥が…

でも…

美味しい…  
美味しいよお

もっとほしい



この続きは製品版をご購入の上、  
お楽しみください。

編集・発行

**株式会社キルタイムコミュニケーション**

〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル

TEL03-3555-3431 (販売) / FAX03-3551-1208

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

©KILL TIME COMMUNICATION Printed in Japan

**<http://ktcom.jp/>**